



# 広報みまた



丈夫な歯をつくらう!

歯の健康保持はむし歯の予防から……

6月4日から10日までは歯の衛生週間  
特に子どもの場合歯の良し悪しは心身  
の成長に大きな影響を与えます。

丈夫な子どもは健康な歯から……

6月4日 みまた幼稚園にて

55/6月号

# もれなく投票しましょう



## 明るい選挙は

## 一人一人の心がけ

**衆議員総選挙**  
**裁判官国民審査**  
**参議員通常選挙**

六月二十二日投票  
前七時〜後六時

今回は衆議院の解散が行われ、第十一回の参議院議員通常選挙と、第三十六回衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官の国民審査が六月二十二日に行われます。

今回の選挙は史上始めての同時選挙であり、しかも八十年代の我が国の政治の方向を決める最も重要な選挙と言えます。

選挙は、わた

したちの暮らしの願いを政治に反映させる最大のチャンスであり、わたしたちの一票は暮らしをよくするための貴重な「意思表示」です。

これからの政治を任せる人を選ぶにあたって、わたしたちは冷静に悔いのない一票を投じたいものです。

六月二十二日に行われる衆参両

議員同時選挙は、今後のわたしたちの暮らしの良し悪しがかかっているとも言えるでしょう。

お互いに「キケン」することなく明るく公正な選挙権行使して、豊かで住みよい社会を築いて行きたいものです。

▲同時選挙に関する主な日程  
一、告示日

参議院議員 五月三十日  
衆議院議員 六月二日

二、投票日  
六月二十二日 七時〜十八時

三、開票日  
六月二十三日 八時三十分〜

四、不在者投票  
於勤労者体育センター  
公示後投票日前日まで

八時三十分〜十七時  
於町選挙管理委員会事務局

五、立合演説会  
参議員地区区 六月九日  
衆議院議員 六月十四日  
いずれも十九時より、都城市  
民会館

(選挙法ひとくちメモ)



**贈らない 求めない 受けない**

選挙のときにかぎらず、日ごろからみんなで「きれいな選挙」を心がけましょう。

## 乳牛雄子牛の育成に補助金

### 高令者を対象、一頭に三万円

近年畜産物の生産は、著実に増加の道を通っています。

しかし、各畜種別にみますと、牛乳の出荷調整、和牛子牛の高値による肥育農家の購買難等厳しい問題点を抱えている現状であります。

これらの問題を解決するためこの度、乳牛の雄子牛肥育畜産供給事業を始めることになりました。

この事業は酪農家で生産された乳牛雄牛を高令者に六ヶ月程度育成して販売、これを町内の肥育農家に販売するというものです。

この事業の目的は三つあります。まず第一に酪農家の雄牛価格が安定し、適正な価格で販売される。

次に高令者の働き甲斐、生きがいにつながるということです。最後に肥育農家に町内で念入りに飼育された畜牛が安定、適切な価格で供給されるということです。

補助金の交付要綱の主なものは次のとおりです。

▼補助対象者  
一、町内に居住し、農業経営の後継者があり年令六十五才以上の者。

高な経験を有し、常に善良な管理が出来る者。

▼補助対象頭数及び補助金  
一、補助金の交付対象頭数は一戸

当り、二頭以内とする。

二、町内の酪農家で生産された生後一週間前後の乳牛の雄子牛とし、導入補助金は、一頭三万円とする。

▼導入及び売却

子牛の導入及び売却に当っては本町の酪農家、肥育農家の経営安定と、高令者の育成意欲の高揚を図るため町畜産技術員の立合いを条件とする。

▼申込み期間及び場所

一、昭和五十五年六月二十日から昭和五十五年六月三十日まで

二、三股町役場農畜産課  
※その他詳しいことは役場農畜産課へ問い合わせ下さい。

今年四月の役場機構改革に伴い庁舎内各課(局)の配置が一部変わりました。

また教育委員会事務局が手狭になった関係で、六月一日より中央公民館に移転しました。

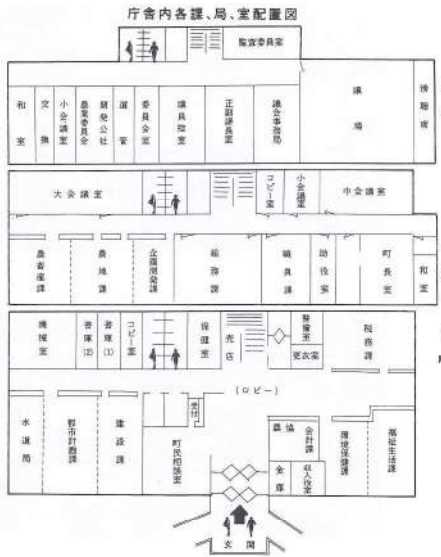
従来の教育委員会事務局(二階)には、農業委員会事務局及び開館

## 教育委員会事務局

### 中央公民館へ移転

公社が入り、教育長室は小会議室として利用することになりました。

尚中央公民館には、教育長、学校教育課及び社会教育課がそれぞれ移転し、保健体育課は従来通り、勤労者体育センター内にあります。役場庁舎内の配置は次表のようになります。



一、現在又は過去に家畜飼養の豊

# 町の

## 地籍調査について

現在、国土調査法に基づく地籍調査を実施していますが、今年度は宮村の宇松が尾が調査区域になっています。

この調査は、土地の一筆一筆について、地番、面積、権利等を調査し、新しい登記簿に正しく書きかえる調査です。関係者には後日連絡をしますので協力をお願いします。

## 全国米麦協会より表彰 上米麦作集団

上米麦作集団は、早くから水田農作を利用して集団で麦作りに取り組み、品質、収量とも県平均を大きく上回っています。その実績と集団活動が認められ、今回全国米麦改良協会会長より表彰を受けました。

日本の麦は、外国からの輸入に依存している実状にありますので、政府は、食糧自給率の向上を目指して麦作りを奨励しています。本町でも近年富に麦作りが盛んになりつつあります。

冬期の休閑田畑を活用する麦作りに参加してみては、

## 中米が優勝 樺山地区バレーリーグ

第2地区では3年前から、地区内の親睦と融和を図るため樺山地区バレーボールリーグを実施しています。これは地区内に居住若しくは本籍のある青年から壮年まで約150名が集落毎に6チームを編成して、年間に4回リーグ戦を行っているもので、今回は大和組杯を中米チームが獲得しました。

中原康彦理事長の話によると「この3年間に各チームとも技術が向上し、持ち前のチームワークと有効にかみ合い、順位は最後の試合が終わるまで全くわからない」との事。今後の精進を大いに期待したいものです。

## ライオンズクラブ発足

本町のライオンズクラブ(会長桑畑三夫、会員31名)が、去る6月1日に結成されました。

ライオンズクラブの目的は、「知性を高め友愛と相互理解の精神を養い、平和と自由を守り社会奉仕に精進する」と定められているように、奉仕の灯がともされたと言えるでしょう。活動の内容は、(1)友情、親善、相互理解のきずなによってクラブの融和をはかる。(2)地域社会の生活、文化、福祉及び公徳心の向上に積極的に関心を示す。等となっており、今後のライオンズクラブの活動に期待したいものです。

# 話 題

## あの悲劇もうたくさん! 戦没者慰霊祭

本年度の戦没者慰霊祭は、町内の遺族約300人と来賓約30名が参列し、神事のあと各関係機関団体の代表者による玉串奉奠、慰霊のこぼに会場は水をうった様に静まり、あの悲劇はもう二度と繰り返してはならないという決意が強く感じられました。

## 高値で盛り上がる 第5期和牛品評会

本年第5期の和牛品評会は、去る5月21日行われました。成績は次のとおり(子牛優等のみ)

- 去勢の部  
北村喜之助(蓼池) 高橋渉(大野) 下西一美(上米)  
中西貞雄(樺田) 高野直(蓼池)
- メスの部  
瀬川 勲(飯屋) 内村重行(小さ) 木下敬助(中米)  
上村与助(上米) 野崎輝美(大野) 小牧八平(轟木)  
竹町清吉(中米) 福田重光(上米)

## 商工会館前に大看板「お買物は町内で」

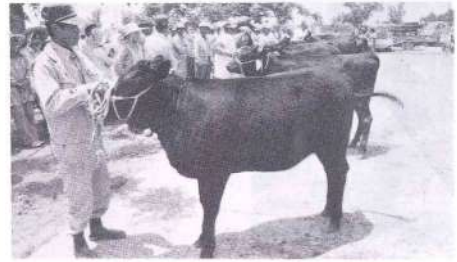
本町商工会(会長永吉実治会員399名)は先日事務所前に三角柱の大看板を設置しました。

近年町内の商店も大型化が目立ち、各会員もPRやサービス向上に一段と努力がなされているようです。この機会に町内の皆さんに地元の商店をよく理解して戴くことと、地元業者の利用を更に高めるためにこの大看板を設置したものです。また5月31日の総会でも今後も地元住民への理解を深めるための事業等に積極的に取り組む決意を新たにしていました。

## 全講案を可決 本年度森林組合総会

昭和55年度の三股町森林組合総代会(組合長田中康稔)は、去る5月23日午前10時から第2地区公民館で行われました。

総代会には約100名の総代来賓10余名それに役員10数名が参加し、昭和54年度業務報告、損益計算書、昭和55年度事業計画書、組合員に対する貸付金及び利率の最高限度等1号から8号までの全講案を原案どおり可決承認し正午前に閉会しました。



# 宮崎県職員採用試験案内 六月二十一日まで受付

宮崎県職員採用試験を次のとおり行います。

▲第一次試験日 七月二十日(日)  
▲受付期間 六月二日～六月二十一日

▲採用試験の種類及び予定人員

- ◎上級職
  - 一般行政職 五十名程度
  - 学校事務職 十五名程度
  - 各種技術職 五十四名程度
- ◎中級職
  - 一般行政職 一名程度
  - 学校事務職 四名程度

▲受験資格 各種技術職 三名程度

◎上級職 昭和二十六年四月二日から昭和三十四年四月一日までの間に生まれたもの

◎中級職 昭和二十八年四月二日から昭和三十六年四月一日までの間に生まれた者

▲申込先及び問い合わせ先

◎宮崎県人事委員会事務局  
〒八〇〇 宮崎市橋通東一―九―十  
代電〇九八五―二四―一一二

## 役員紹介

▲地区公民館長及び体育指導委員

地区名	公民館長	体育指導員
一	山元忠博	中村 修一
二	原口秀則	上水 漸
三	黒木秀己	崎田 幸忠
四	持原尚文	平田 芳照
五	大崎徳重	児玉 峰孝
六	柳橋国彦	渡具知惟勝
七	大重実盛	久木山正明
八	川畑建三	森 康弘
九	上徳重則	池田 宗雄

▲各民主団体

- ◎子ども会育成連協
  - 会長 清水 守
  - 副会長 崎田幸忠
  - 事務局長 後藤雄一郎
- ◎壇上 隆

◎青年連協

- 会長 小倉休幸
- 副会長 久保哲也
- 事務局長 大久保和幸
- 石川仁子

◎婦人連協

- 会長 田中小波
- 副会長 白井ミツ
- 事務局長 楠原幸子
- 甲斐マス子

◎PTA連協

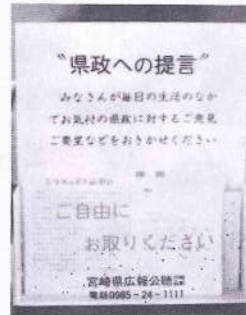
- 会長 山元勝博
- 副会長 福留久光
- 事務局長 須田幸六
- 馬場美代子

◎老人クラブ連合

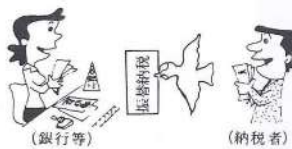
- 会長 比江島一夫
- 副会長 蓬原正行
- 事務局長 横山 要
- 栗野喬夫

## 県政への提言

役場窓口のロビーに次のようなハガキが置いてあります。これは県政に対する御意見や要望などを気軽に述べてもらおうと昨年十一月から実施しているものです。気軽に御利用下さい。



税金も便利な振替制度を御利用ください



## 愛のご寄付

三股町社会福祉協議会では忌明寄付を次の通りいただきました。故人の冥福をお祈りいたしますと共に社会福祉進展のために有意義に利用させていただきます。

昭和五十五年三月二十六日から昭和五十五年五月二十七日まで

寄付者	故人名	地区	金額
黒木タツエ夫	邦重	東原	二万円
村尾久男母	キミ	小き	一万円
本村ハルエ夫	正義	田土	二万円
谷口 保祖母	ハツ	梶山	二万円
児玉未盛妻	夕子	轟木	三万円
園田秀影妻	ミカ	梶山	三万円
小林セツ子夫	優	山王原	二万円
福富光清祖母	サエマツ	餅原	一万五千元
南崎ヨシ子夫	敬二	梶山	三千元
橋口チエ夫	親憲	前目	五千元
西村国夫母	エイ	谷	二万円
堀内良雄妻	キミエ	中米	二万円
石坂敬二妻	キミエ	櫟田	三万円
高坂ヒデ姉	テル	下新	一万円
松永(父)	篤美	勝岡	三万円
鎌田久富母	シゲリ	勝岡	二万円

## 6月の納税

### 県町民税 第1期

### 三股町の人口

昭和55年6月1日現在

人口17,451人	出生 25人
男 8,261人	死亡 8人
女 9,190人	転入 94人
	転出 65人

世帯数 5,410戸  
前月比 +46人